

母性看護学演習

ナンバリング:N3-S1-H03

責任者・コーディネーター	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授		
担当講座・学科(分野)	成育看護学講座		
対象学年	3	区分/単位数	講義・演習/1単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

妊娠期・分娩期における看護の役割に関する概観を踏まえ、その後続く産褥期、新生児期について、その対象の身体的・心理社会的特性を理解する。また、対象が健康を保持・増進しながら経過するための基本的な看護のあり方を学ぶ。そして、事例展開による看護過程の学修や演習による基本的な看護ケアの実際について体験的に学修する。具体的には、新生児の生理、新生児の看護、産褥期の身体的・心理社会的特性、産褥期の看護、看護過程(事例展開)および看護ケアの実際(演習)について学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

新生児期・産褥期にある対象者の生活と健康を支えるための対象者の特性を学ぶことにより、褥婦および新生児の健康の保持・増進と異常を予防するために必要な母性看護の基本的知識および看護ケアの基本を理解することができる。また、基本的な看護技術を習得できる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
6	災害等の危機的状況においてもできるかぎり平常時と同様のケアを提供できるような構想力を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。
8	コミュニティにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。

・到達目標(SBO)

1. 褥婦の身体的、心理・社会的特性について説明できる。
2. 新生児の身体・生理的特徴について説明できる。
3. 産褥期及び新生児期にある対象者の生活と健康を支えるための看護の基本について説明することができる。
4. 産褥期及び新生児期の異常について、そのメカニズムと対象に与える影響を理解し、異常時の対応及び早期発見・予防にむけた看護の役割について説明することができる。
5. 褥婦および新生児に対する基本的な看護ケアを習得できる。

・授業日程

マルチメディア教室、マルチ3-A実習室、マルチ3-B実習室

【講義・演習】

会場：マルチ4-A講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/15 火 3限	<p>【授業内容】産褥期の身体的変化①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退行性変化に関するアセスメントについて説明できる ・退行性変化に関する異常症状について説明できる <p>【関連するSBO】1, 3</p> <p>【事前学修:30分】教科書②産褥期の退行性変化に該当する部分および母性看護学概論(2年前期)「産褥の生理と看護」の講義内容のうち退行性変化に関する部分を中心に予習する</p> <p>【事後学修:30分】産褥期の退行性変化について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授

4/18 金 2限	<p>【授業内容】産褥期の身体的変化②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進行性変化に関するアセスメントについて説明できる ・進行性変化に関する異常症状について説明できる <p>【関連するSBO】1、3</p> <p>【事前学修:30分】教科書②産褥期の進行性変化に該当する部分および母性看護学概論(2年前期)「産褥の生理と看護」の講義内容のうち進行性変化に関する部分を中心に予習する</p> <p>【事後学修:30分】産褥期の進行性変化について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授
4/22 火 2限	<p>【授業内容】産褥期の心理・社会的特性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産褥期における心理・社会的変化に関するアセスメントの視点について理解できる <p>【関連するSBO】1、3</p> <p>【事前学修:30分】教科書②産褥期の心理・社会的変化に該当する部分および母性看護学概論(2年前期)「産褥の生理と看護」の講義内容のうちメンタルヘルスに関する部分を中心に予習する</p> <p>【事後学修:30分】産褥期の心理・社会的特性について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授
4/23 水 2限	<p>【授業内容】産褥期の異常</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産褥期の異常について、そのメカニズムと母子に及ぼす影響について理解できる ・異常時の対応及び早期発見・予防の基本について説明できる <p>【関連するSBO】4</p> <p>【事前学修:30分】教科書②産褥期の異常に関する部分および第1～3回の講義内容について予習する</p> <p>【事後学修:30分】産褥期の異常について要点をまとめる、さらに、産褥期に関する内容(第1～4回)についてすべての配布資料と教科書該当ページを読み返し、要点をまとめる</p>	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授
5/9 金 2限	<p>【授業内容】新生児期の経過①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出生直後の新生児に対するアセスメントの視点について、学生間のディスカッションを通し、説明することができる ・新生児の呼吸・循環・体温・栄養・黄疸について説明できる ・出生直後の援助について述べる事ができる <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書②「新生児の分類」「呼吸・循環」「体温調節」「消化と吸収」「ビリルビン代謝」を中心に予習する ・教科書③「出生直後の評価」、「新生児の計測」、「バイタルサイン・チェックと全身の観察」を予習する <p>・母性看護学概論(2年前期)「新生児の生理と看護」の講義内容を復習する</p> <p>【事後学修:30分】新生児の定義と生理について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 高橋 淳美 講師
5/13 火 2限	<p>【授業内容】新生児期の経過②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児に対するアセスメントの視点について、学生間のディスカッションを通し、説明することができる ・新生児のニーズとケアについて説明できる ・親子関係の発達、愛着形成について述べる事ができる <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書②「新生児の皮膚の特徴」、「24時間以降から退院に向けたケア」を中心に予習する ・教科書③「新生児の皮膚の清潔法」を予習する <p>・母性看護学概論(2年前期)「産褥の生理と看護」の講義内容のうち新生児期における看護の役割についての復習と新生児期の経過①について復習する</p> <p>【事後学修:30分】新生児の子宮外適応現象と退院に向けたケアについて要点をまとめる</p>	成育看護学講座 高橋 淳美 講師
5/19 月 3限	<p>【授業内容】新生児期の異常</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児期に起こりやすい主な疾患について、そのメカニズムと児に及ぼす影響を述べる事ができる ・異常時の対応及び早期発見・予防の基本について、学生間のディスカッションを通し、説明することができる ・NICUにおける看護の役割について述べる事ができる <p>【関連するSBO】2、3、4</p> <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書②早産児・低出生体重児を中心に予習する ・教科書②新生児に起こりやすい疾患についての予習(胎外適応不全、神経学的異常、分娩時ストレス、母体疾患と新生児の異常) <p>・母性看護学概論(2年前期)「産褥の生理と看護」の講義内容のうち新生児期の経過①、②について復習する</p> <p>【事後学修:30分】新生児期の異常と看護について要点をまとめる、さらに、新生児期に関する講義内容についてすべての配布資料と教科書該当ページを読み返し、要点をまとめる</p>	成育看護学講座 高橋 淳美 講師

5/22 木 4限	<p>【授業内容】腹式帝王切開術の看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・腹式帝王切開術の適応を述べることができる。 ・術前・術中・術後における健康状態のアセスメント方法と看護援助方法について説明できる。 ・帝王切開後児に起こりやすい合併症について説明できる。 <p>【関連するSBO】1、3、4 【事前学修:30分】教科書②・③腹式帝王切開術に関連する部分をもとに予習を行う。 【事後学修:30分】腹式帝王切開術の看護について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授
5/28 水 2限	<p>【授業内容】産褥期の看護(看護過程形式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生間のディスカッションを通し、産褥期の事例に対する看護過程を展開することができる <p>【関連するSBO】1、3、4 【事前学修:30分】第1～4回の講義内容について復習する 【事後学修:30分】産褥期の看護過程の展開について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授
6/18 水 1限	<p>【授業内容】演習/看護過程①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2グループに分けて2回にわたり展開 ・産褥期に行う看護援助方法について、その基本を実践できる ・産褥期の事例に基づき看護過程を展開することができる <p>【関連するSBO】3、5 【事前学修:30分】演習計画資料(第9回:5/28配布予定)参照 【事後学修:30分】演習内容について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授 西里 真澄 講師
6/18 水 2限	<p>【授業内容】演習/看護過程②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2グループに分けて2回にわたり展開 ・産褥期に行う看護援助方法について、その基本を実践できる ・産褥期の事例に基づき看護過程を展開することができる <p>【関連するSBO】3、5 【事前学修:30分】演習計画資料(第9回:5/28配布予定)参照 【事後学修:30分】演習内容について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授 西里 真澄 講師
6/24 火 3限	<p>【授業内容】演習/課題①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2グループに分けて2回にわたり展開 ・新生児期に行う看護援助方法について、その基本を実践できる ・褥婦への防災対策に関する課題を通し、子育て期にある対象への防災教育について検討できる <p>【関連するSBO】3、5 【事前学修:30分】演習計画資料(第9回:5/28配布予定)参照 【事後学修:30分】演習内容について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授 高橋 淳美 講師
6/24 火 4限	<p>【授業内容】演習/課題②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2グループに分けて2回にわたり展開 ・新生児期に行う看護援助方法について、その基本を実践できる ・褥婦への防災対策に関する課題を通し、子育て期にある対象への防災教育について検討できる <p>【関連するSBO】3、5 【事前学修:30分】演習計画資料(第9回:5/28配布予定)参照 【事後学修:30分】演習内容について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授 高橋 淳美 講師
7/2 水 1限	<p>【授業内容】演習/看護過程③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2グループに分けて2回にわたり展開 ・新生児の清潔ケアについて、その基本を実践できる <p>【関連するSBO】3、5 【事前学修:30分】演習計画資料(第9回:5/28配布予定)および教科書③新生児の清潔ケアに該当する部分を読んで予習するとともに、第5～7回の講義内容について復習する 【事後学修:30分】新生児に清潔ケアについて要点をまとめる、さらに、新生児期の看護過程の展開について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授 伊東 佐由美 講師
7/2 水 2限	<p>【授業内容】演習/看護過程④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2グループに分けて2回にわたり展開 ・新生児の清潔ケアについて、その基本を実践できる <p>【関連するSBO】3、5 【事前学修:30分】演習計画資料(第9回:5/28配布予定)および教科書③新生児の清潔ケアに該当する部分を読んで予習するとともに、第5～7回の講義内容について復習する 【事後学修:30分】新生児に清潔ケアについて要点をまとめる、さらに、新生児期の看護過程の展開について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 蛸崎 奈津子 教授 伊東 佐由美 講師

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ナーシング・グラフィカ 母性看護学(1) 概論・リプロダクティブヘルスと看護 第3版	中込さと子	メディカ出版	2024
教	ナーシング・グラフィカ 母性看護学(2) 母性看護の実践 第3版	小林康江	メディカ出版	2024
教	ナーシング・グラフィカ 母性看護学(3) 母性看護技術 第6版	荒木奈緒	メディカ出版	2024

教:教科書

参:参考書

推:推薦図書

・成績評価方法

【総括的評価】

定期試験60%、演習への取組状況20%、課題20%にて評価する。なお、演習への取組状況は、演習での主体的・積極的態度、事前準備として課した内容の遂行状況を含む。

【形成的評価】

講義ごとにレスポンスカード等で理解度を確認し、要点の振り返りを行う等、フィードバックする。

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

レスポンスカード、課題については、次の授業等で適宜コメントを伝える等、学生にフィードバックする。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

助産師(別表2):基礎助産学

看護師(別表3):専門分野 母性看護学

【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】

当該科目に関連する実務経験の有無 有

分娩取扱医療機関等における助産師・看護師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を、事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
演習	産褥子宮触診モデル	4	技術修得
演習	乳房マッサージモデルⅡ	2	技術修得
演習	母乳育児体験セット	2	技術修得
演習	新生児モデル コーケンベビー	16	技術修得